

金融庁インパクトコンソーシアム地域・実践分科会
令和7年度第3回分科会

Tech Startup HOKURIKU (TeSH)の取組み

大学発新産業創出基金事業
JSTスタートアップエコシステム共創プログラム



2026年2月24日
Tech Startup HOKURIKU(TeSH)
プログラム代表
北陸先端科学技術大学院大学
スタートアップ推進室長 内田史彦

政府「スタートアップ育成5か年計画」2022年11月

～2027年にスタートアップへの投資額を10倍
ユニコーン100社、スタートアップ10万社～

大学発新産業創出基金事業(2023-2027)

補正予算(988億円)

①ディープテック・スタートアップ国際展開プログラム
(D-Global): 3億円×3年間(全国で年10件)

②スタートアップ・エコシステム共創プログラム
(2023.8.29公募開始)

拠点都市プラットフォーム共創支援

地域プラットフォーム共創支援

北陸3県の大学・高専が一体となって提案

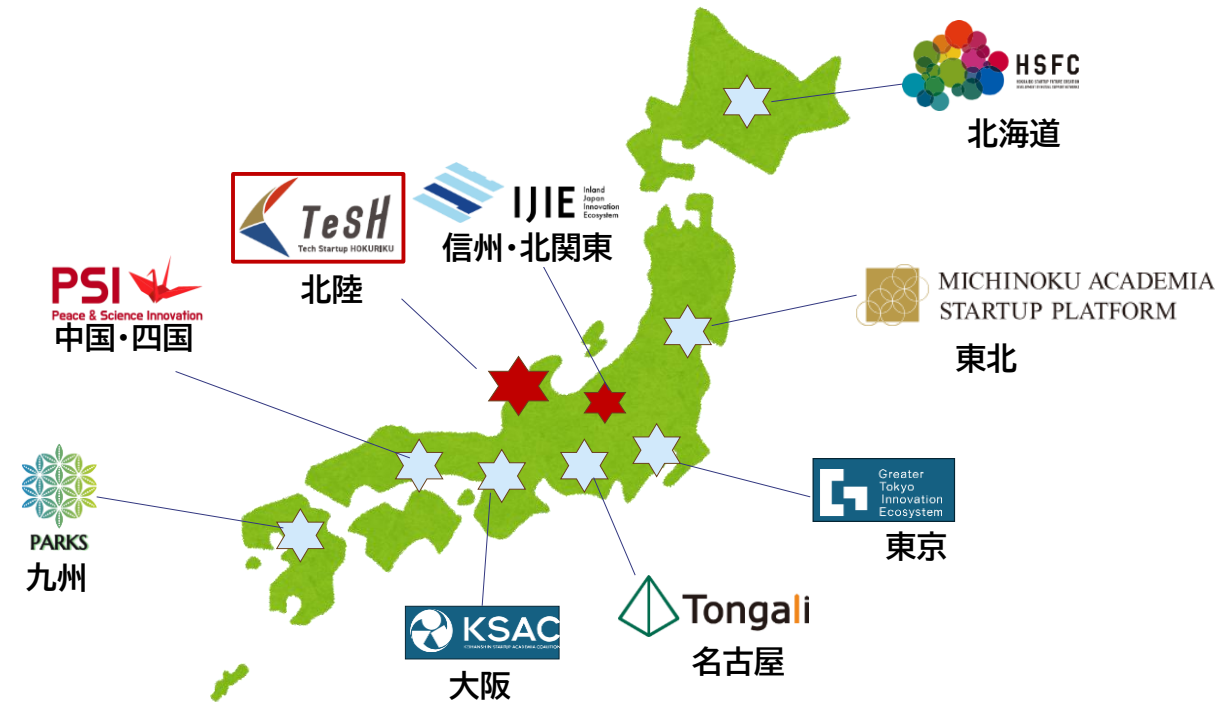
2024年2月採択

 **Tech Startup HOKURIKU(TeSH)**

採択理由

北陸3県を連携させ、SU創出に向けた課題を捉えた申請

- ★ 拠点都市プラットフォーム共創支援
- ★ 地域プラットフォーム共創支援



スタートアップ・エコシステム共創プログラムで採択された
9プラットフォーム(2023.2.1～)

Tech Startup HOKURIKU

始動

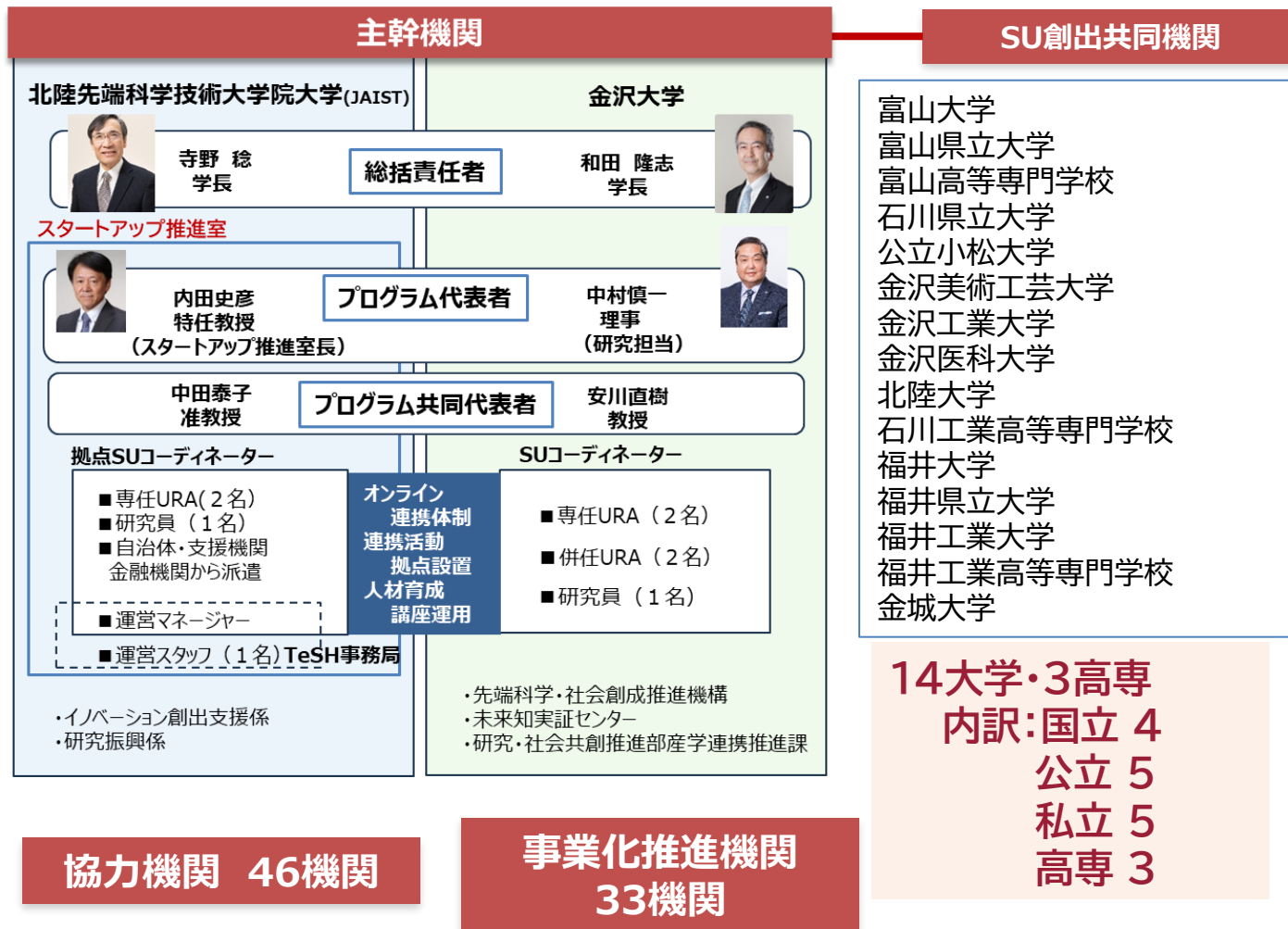
2024年2月～



[テッシュ]

10年後(R15)のKPI

- ① 2社がExit: IPO or M&A
- ② 累計100社、年間20社のスタートアップ創出



14大学・3高専
内訳: 国立 4
公立 5
私立 5
高専 3

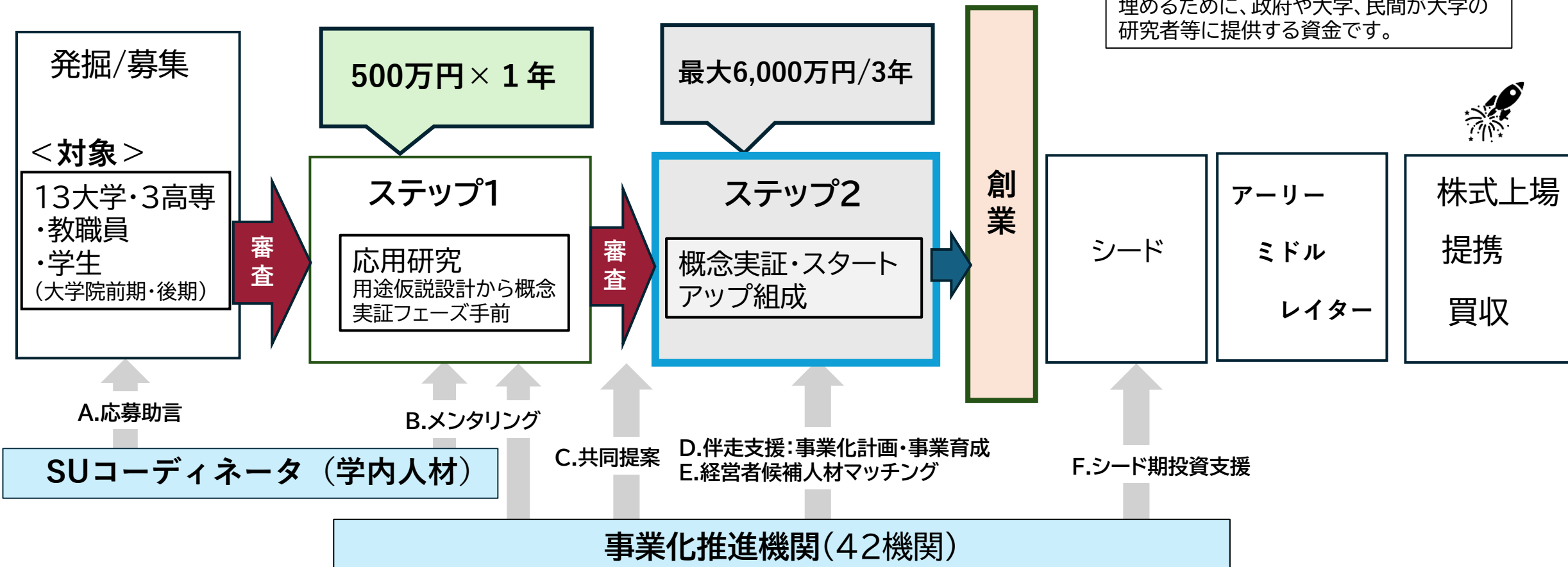
チームTeSH：125機関 (2026年2月6日現在)



主幹機関 2	2大学	北陸先端科学技術大学院大学、金沢大学
共同機関 15	11大学 3高専	富山大学、福井大学、富山県立大学、公立小松大学、石川県立大学、金沢美術工芸大学、福井県立大学、金沢工業大学、金沢医科大学、北陸大学、福井工業大学、富山高等専門学校、石川工業高等専門学校、福井工業高等専門学校、金城大学
協力機関 66機関	県・自治体等 8	富山県、石川県、福井県、富山県新世紀産業機構、石川県産業創出支援機構、ふくい産業支援センター、加賀市、鯖江市
	経済団体 5	北陸経済連合会、中小企業基盤整備機構北陸本部、中部経済産業局、中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局、北陸産業活性化センター
	金融 9	北陸銀行、富山銀行、富山第一銀行、日本政策投資銀行北陸支店、福井銀行、三井住友信託銀行、三井住友銀行、SMBCベンチャーキャピタル、ゆうちょ銀行
	民間企業 38	KDDI、Asian Bridge、北菱電興、ビーイングホールディングス、アイ・オー・データ機器、アクトリー、北陸電力ビジネス・インベストメント、メディカルホールディングス、清川メッキ工業、立山科学グループ、日華化学、スギノマシン、KEC、澁谷工業、Relic、ナカテック、インテック、高松機械工業、NTTデータ北陸、コマツNTC、キタムラ機械、セーレン、コマツ産機、今村証券、タカギセイコー、福井鋳螺、SHINDO、福井めがね工業、鯖江村田製作所、PFU、加賀電子、フクビ化学工業、三協立山、エンバイオ・ホールディングス、技研、月星製作所、東振精機、豊田通商
	その他 6	ジェットロ金沢、ジェットロ富山、ジェットロ福井、三菱総合研究所、NICT、K-NIC
事業化推進機関 42機関	金沢大学VC 1	ビジョンインキュベイト
	北陸地域 VC, CVC 6	ほくほくキャピタル、ふくいキャピタルパートナーズ、QRインベストメント、Carbon Ventures、HED、日本海ラボ
	北陸地域以外のVC 33	ケイエスピー、東京大学協創プラットフォーム開発、インキュベイトファンド、Beyond Next Ventures、ジャフコグループ、ANRI、サムライインキュベイト、ファストトラックイニシアティブ、QBキャピタル、バイオ・サイト・キャピタル、デフタ・キャピタル、みらい創造インベストメント、三菱UFJキャピタル、ハックベンチャーズ、AN Ventures、UntroD Capital Japan、SBIインベストメント、クオンタムリープベンチャーズ、PARTNERS FUND、ジェネシア・ベンチャーズ、地域と人と未来、D4V、慶應イノベーション・イニシアティブ、DCIパートナーズ、大鵬イノベーションズ、神戸大学キャピタル、Saisei Ventures、先端技術共創機構、エッグフオワード、Angel Bridge、インディージャパン、XTech Ventures、シコニア・バイオベンチャーズ
	民間アクセラレータ2	RICH、双日イノベーション・テクノロジー研究所

① ギャップファンドの支援

ギャップファンドとは、大学の研究成果と事業化の間の「資金の空白(ギャップ)」を埋めるために、政府や大学、民間が大学の研究者等に提供する資金です。



② 事業化推進に向けた人的支援

SU創出実績によるグループ分け

複数の実績
グループ I (Innovation)

- 北陸先端科学技術大学院大学
- 金沢大学
- 富山大学
- 福井大学

強化

1社程度
グループ B (Breakthrough)

- 金沢工業大学
- 金沢医科大学
- 富山県立大学
- 石川県立大学
- 福井県立大学
- 福井工業大学
- 福井工業高等専門学校

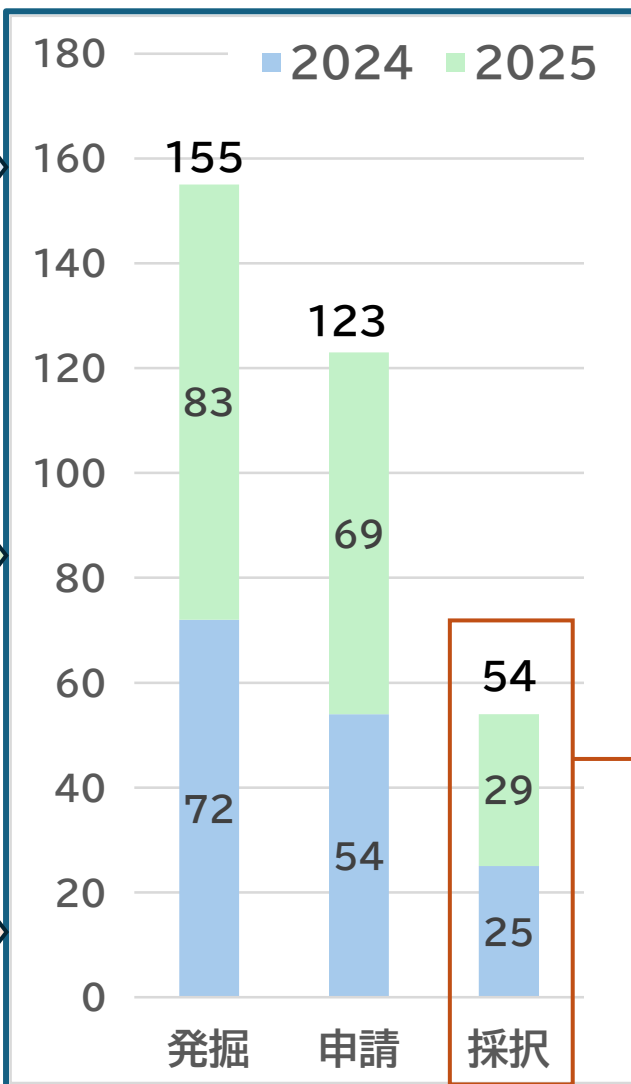
普及

実績無し
グループ T (Transformation)

- 公立小松大学
- 富山高等専門学校
- 北陸大学
- 石川工業高等専門学校
- 金沢美術工芸大学

整備

2024,2025年度の実績



ステップ1:45件(500万円×1年)

	2024年	2025年
グループI	12	15
グループB	9	6
グループT	0	3

ステップ2:9件(6,000万円/3年)

3県、7大学



ステップ2 “超越がん細菌療法”

北陸先端大学 都教授

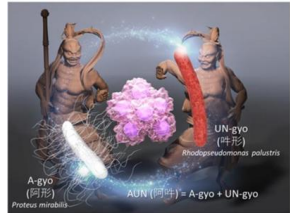
Nature Biomedical Engineering掲載

2025年8月5日
タイトル:AUN: The Living Drug That Shouldn't Work-- But Does

2種の細菌による新たながん治療へのアプローチ「AUN (阿吽)」を開発 —免疫不全状態でも機能が期待されるがん治療に向けて—



北陸先端科学技術大学院大学
筑波大学
科学技術振興機構 (JST)



2種の細菌による新たながん治療へのアプローチ「AUN (阿吽)」を開発

—免疫不全状態でも機能が期待されるがん治療に向けて—

Science2Startup(S2S)2025 Finalist

2025年11月13日

【プラチナスポンサー】
ANベンチャーズ
CIC
Link-J
UTEC



都 英次郎
北陸先端科学技術大学院大学
次世代がん治療



有本 博一
東北大学 大学院生命科学研究科
創薬を推進するスタートアップ：AUTACの代表



長瀬 聖史
ラヂオ・ワイエンス株式会社
リビドー剤に対する低分子化合物による遺伝子治療



齋藤 潤
京都大学/ ENIC Immunology
iPS細胞由来キメラ抗原受容体マクロファージ療法



古川 夏輝
Johns Hopkins大学/Terebra Therapeutics
腫瘍溶解性ペプチドを用いた新規固形がん治療



小林 直樹
国立健康危機管理研究機構
Actinin B が切り拓く糖尿病治療の未踏領域

NINEJP Pitch & Matching Conference優勝

2025年10月8日
Pacifico横浜

全9PFのステップ2が参加したピッチコンテストで研究シーズ部門最優秀賞



アステラス・Link-Jピッチコンテスト優勝

2026年2月12日(木)
JAIST 都教授 優勝
優勝賞金1,000万円

富山大学山本教授
審査員特別賞
2025年優秀賞
金沢大学黒准教授



社会課題分野で全高専で初の高専教員のCEOがTeSHから誕生



福井高専

2026年1月16日会社設立 株式会社みらいでざいん

2月2日放映

発達に特性がある子供たちを支援へ 福井高専の教授3人が起業 デジタル技術を活用した支援システムを開発 #福井テレビ #newsイット

高専教員がCEOになるのは、全高専初



発達に特性がある子供たちを支援へ 福井高専の教授3人が起業 デジタル技術を活用し...

1. 地域課題・社会課題分野の活性化

2. 起業の支援

社会的インパクト分野枠を新設

その他分野(社会課題解決、地域課題解決分野)が22件申請で2件しか採択されていない。

2024年度
ステップ1

分野	申請	面接	採択
医療	19	18	9
テック	14	12	8
環境	7	7	3
その他	8	6	1
合計	48	43	21

2025年度
ステップ1

分野	申請	面接	採択
医療	16	12	7
テック	19	9	8
環境	11	10	8
その他	14	8	1
合計	60	39	24

TeSHは、資金調達を得てJカーブ型の成長を目指すスタートアップ創出を対象としていたため、地域貢献・社会貢献型のシーズ”は採択されにくい傾向にある。

社会インパクト型の提案は地域・社会に貢献し、着実に成長するポテンシャルを持っており、どのように優れたシーズを発掘するかが課題

2026年度TeSHギャップファンド公募

ステップ1

ディープテック分野 (医療・テック・環境・その他)	社会的インパクト分野 (地域課題解決 ・社会課題解決分野)	新設
最大500万円×1年	最大200万円×1年	
採択件数:20件程度	3~5件程度	

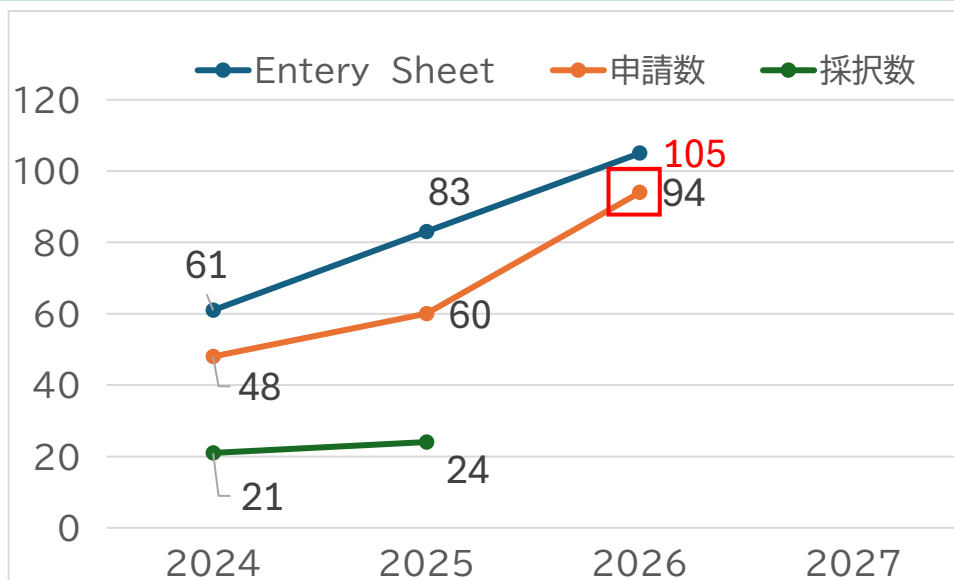
ステップ2

ディープテック分野 (医療・テック・環境・その他)	社会的インパクト分野 (地域課題解決 ・社会課題解決分野)	新設
最大6,000万円/3年	最大2,000万円/2年	
5件程度		

2026年度のギャップファンド申請状況

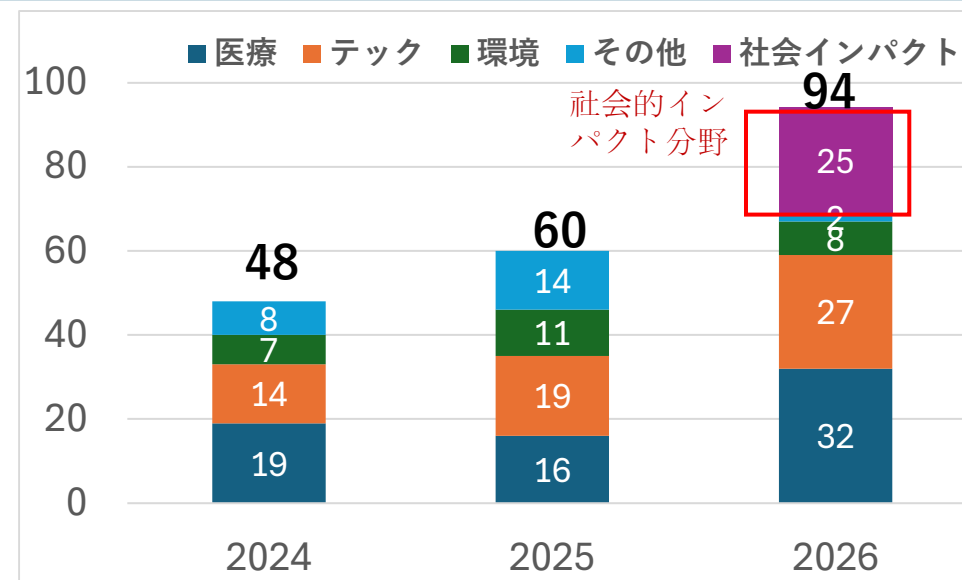
申請数が2024年度の倍増、社会的インパクト分野25件の申請

Entry・申請数・採択数の推移

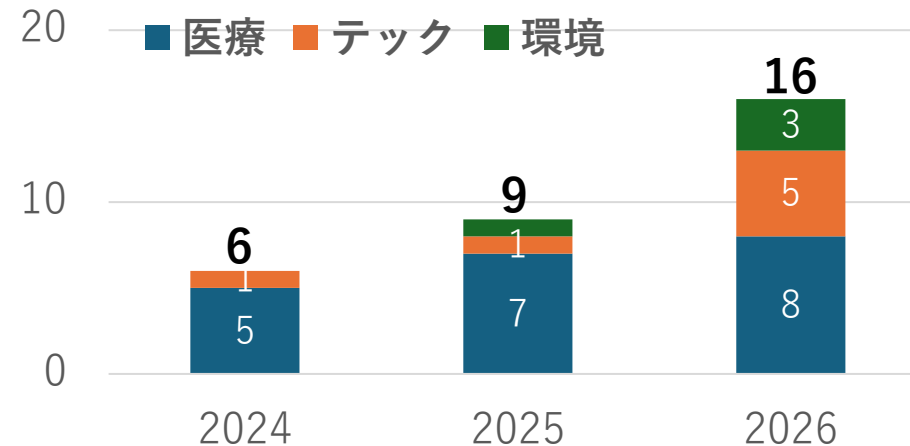
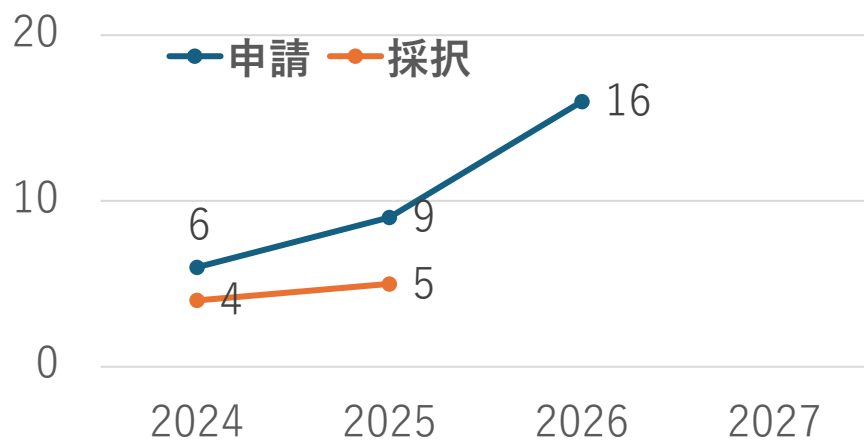


ステップ1

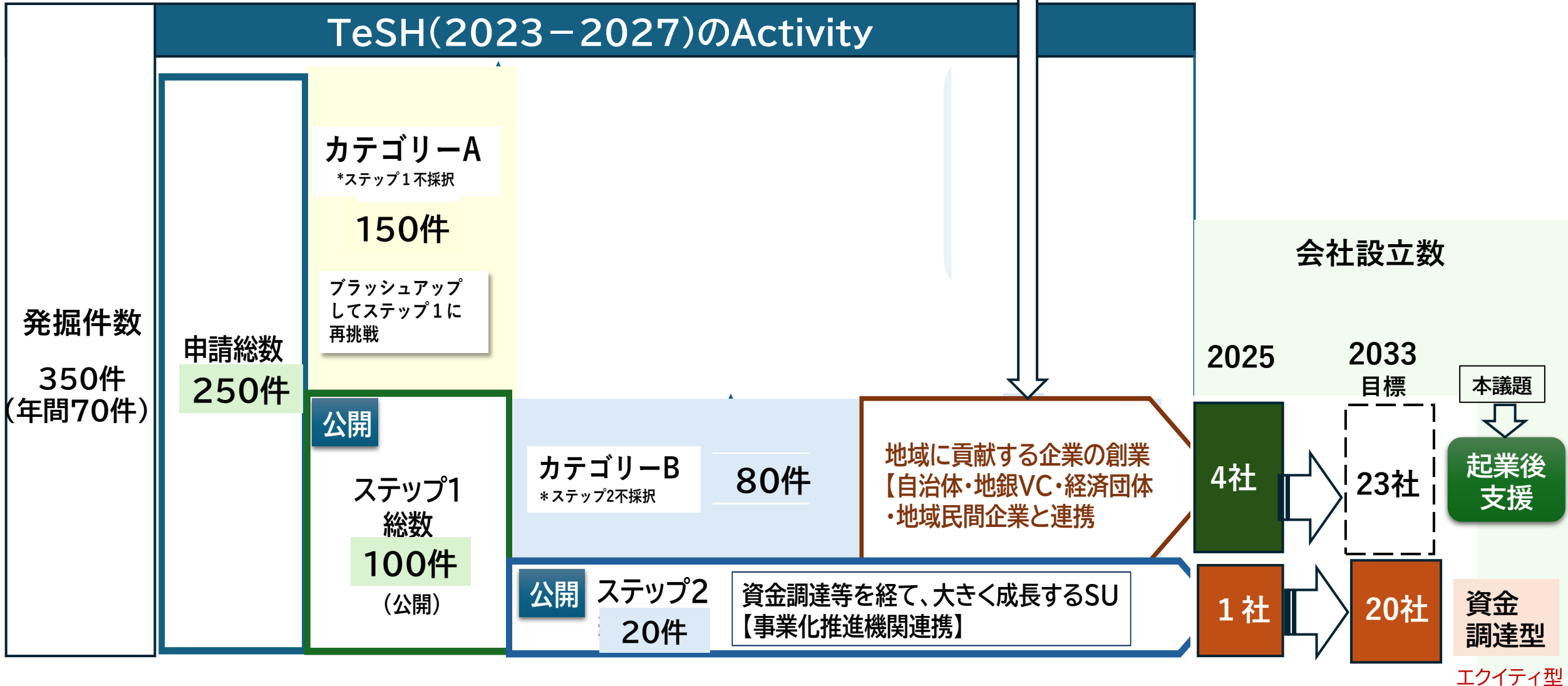
分野別申請数の推移



ステップ2



資金調達を目指すステップ2と”カテゴリーB”の起業と起業後支援も強化する

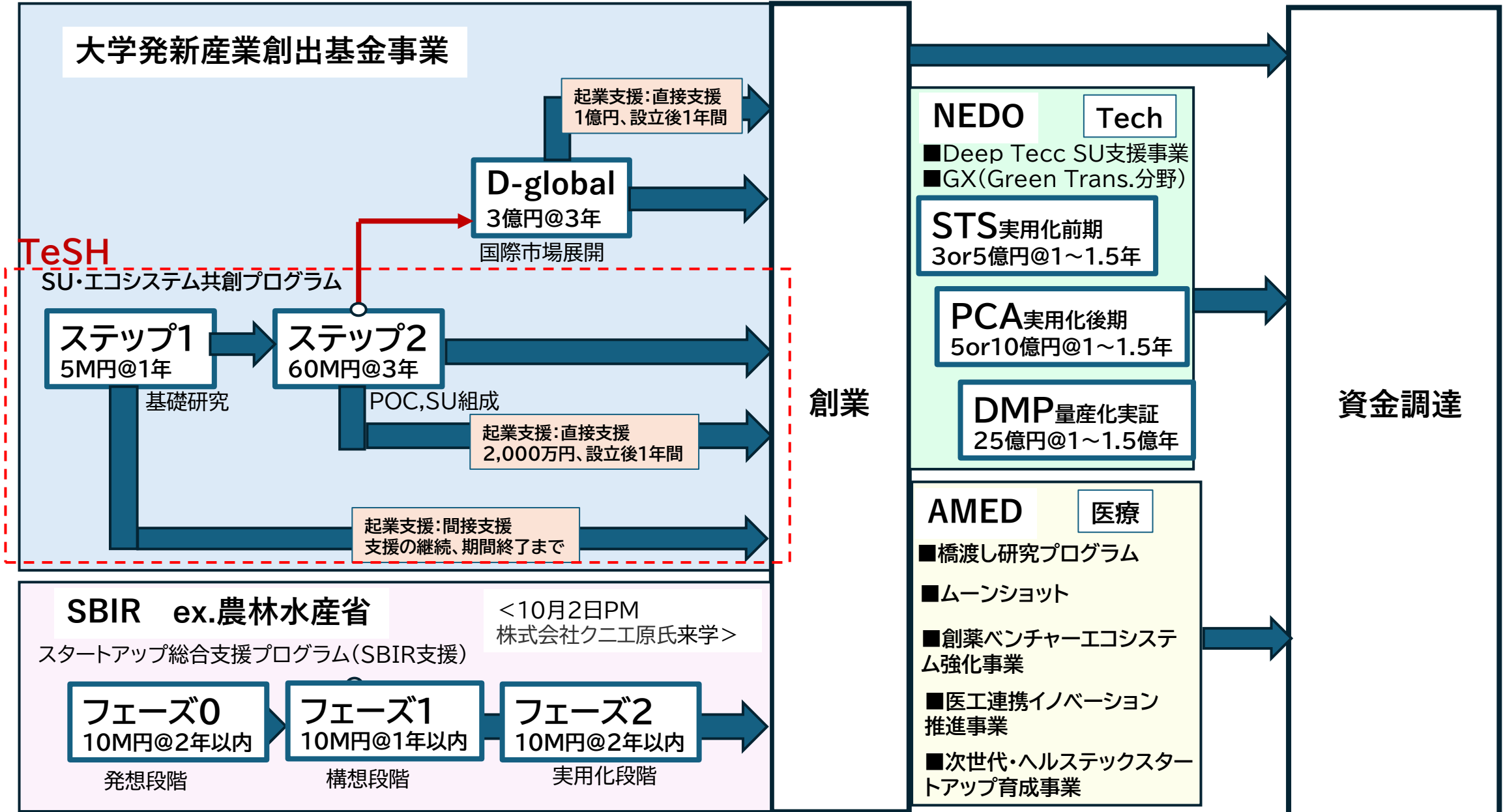


既存および立ち上げたベンチャー企業等のため(登記費用や事務所経費等)には使用できない。

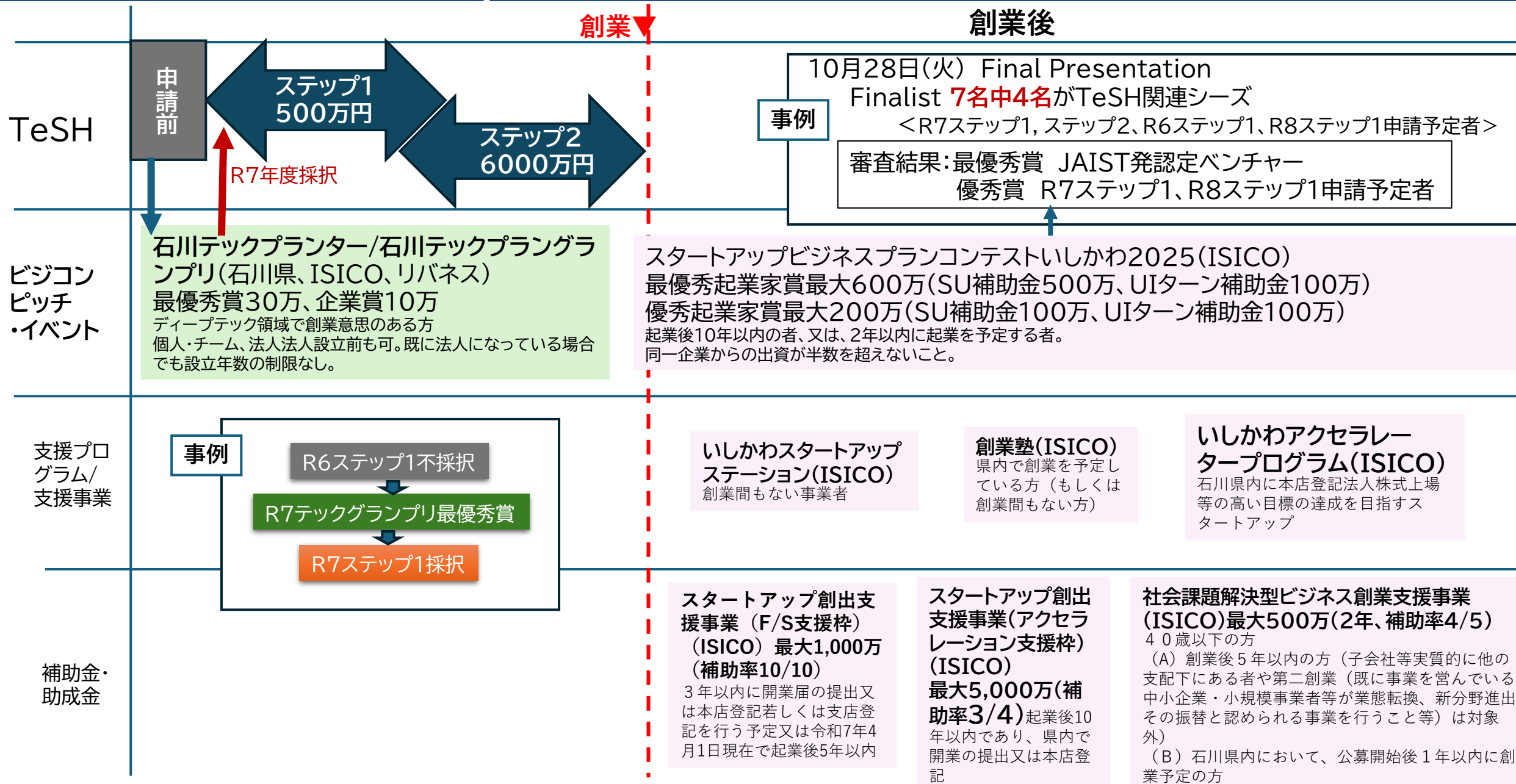
対象となる経費

費目	対象となる経費
a. 物品費	新たに設備・備品・消耗品等を購入するための経費
b. 旅費	研究計画書記載の研究参加者等の旅費
c. 人件費・謝金	研究参加者・支援者等の人件費・謝金 ※ 大学等において運営費交付金や私学助成金等により、国から人件費を措置されている者の人件費は支出できません。
d. その他	a, b, c の他、研究開発を実施するための経費 ※ 外注費としては、研究開発要素を含まず、役務仕様が予め決まっており、作業のみを外注する請負契約についてのみ直接経費での計上が認められています。

1. 国の施策との連携
2. 自治体との連携
3. 海外VCとの連携
4. 地域中核企業との連携
5. 地銀VCとの連携



起業の支援/自治体(石川県)の事例



Science2Startup:海外VCとのマッチング

- 1

2026年3月31日
応募締切

1st Proposal Submission

1ページの事業アイデアを提出いただきます。
ご応募いただいた方から順番に選考を行わせていただきますので、選考を通過した方は次の選考ラウンドに早期に進むことができ、先行してトップベンチャーキャピタルによるメンタリングを受ける機会を得られます。
- 2

2026年4月-5月

2nd Proposal Submission

1次選考を通過した方により詳細な事業アイデアのスライドを提出いただきます
- 3

2026年6月-8月

Interview

2次選考を通過された方はセミファイナリストとして、メンターによる面接審査とピッチプレゼンテーションのトレーニングを受けていただきます。
- 4

2026年9月

Finalist selected

Finalistに選考された方にSymposiumでピッチを行っていただきます
- 5

2026年9月-10月

Mentorship program

米国トップティアVCからのメンタリングにより事業計画とプレゼンテーションを磨き込みます
- 6

2026年11月12日

S2S Symposium

国内外の投資家・製薬企業等が参加する1日のシンポジウムです

Platinum Sponsor

2024年度Finalist

パーセラピューティクスが2025年7月に1400万ドル調達(ANベンチャーズほか)

2025年度Finalist

2025年11月13日

TeSH Step2

都 英次郎
北陸先端科学技術大学院大学
先端創薬コンソーシアムによる
次世代がん治療

有本 博一
東北大学 大学院生命科学研究所
創薬を革新するオートファジー:
AUTACの挑戦

長嶺 聖史
ラデオ・サイエンス株式会社
リピート病に対する低分子化合物
による遺伝子治療

斎藤 潤
京都大学/ ENIC Immunology
iPS細胞由来キメラ抗原受容体
マクロファージ療法

古川 夏輝
Johns Hopkins大学/Terebra
Therapeutics
腫瘍溶解性ペプチドを用いた
新規立錫がん治療

小林 直樹
国立健康危機管理研究機構
Activin B が切り拓く
糖尿病治療の未踏領域

起業の支援/地域中核企業の事例

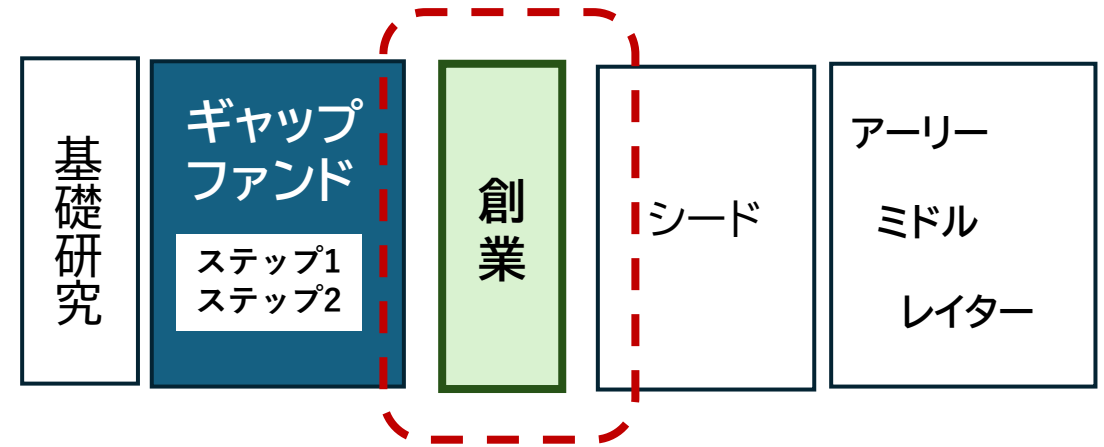
2026年度企画 協力機関向けTeSHスタートアップ紹介イベント (HOKURIKU Startup Boost PJ.)

発表者: ①起業を目指すTeSHシーズ担当者
②設立後のTeSH発スタートアップ

発表件数: 10~20件

協力機関: 支援テーマの選択

対象とする支援



地域中核企業の協力機関(アンダーラインはTOP面談をした企業)

富山県	北陸電力インベストメント合同会社、 <u>立山科学グループ</u> ☆、(株)スギノマシン☆、(株)KEC、(株)インテック、コマツNTC(株)☆、(株)タカギセイコー☆、キタムラ機械(株)☆、三協立山(株)
石川県	<u>(株)ASIAN BRIDGE</u> 、北菱電興(株)、 <u>(株)ビーイングホールディングス</u> 、 <u>(株)アイ・オー・データ機器</u> 、(株)アクトリー☆、澁谷工業(株)☆、(株)NTTデータ北陸、高松機械工業(株)、コマツ産機(株)、今村証券(株)、(株)PFU、加賀電子(株)
福井県	清川メッキ工業(株)☆、日華化学(株)☆、(株)ナカテック、セーレン(株)☆、福井鋌螺(株)☆、(株)SHINDO、福井めがね工業(株)、(株)鯖江村田製作所、フクビ化学工業(株)

☆北陸経済連合会「シェアトップ150社」

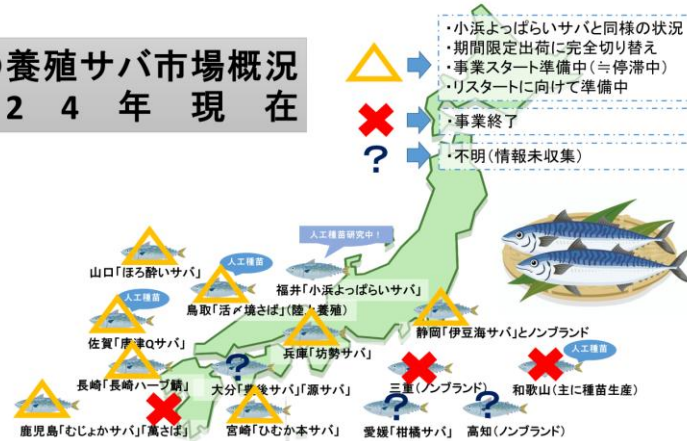
起業の支援/地銀VCとの連携

北陸銀行/ほくほくキャピタルが事業化推進機関として伴走

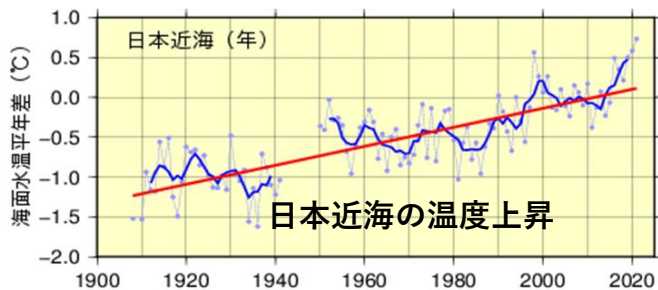
Problem

日本のサバ養殖の絶滅の危機

日本の養殖サバ市場概況
2024年現在



【要因1】 海水温化によるサバ大量死



【要因2】 サバ大不漁による種苗の不足

小浜の実績

2016年～

福井県小浜市「鯖、復活」プロジェクト

福井県立大学海洋生物資源学部
ふくい水産振興センター(福井県水産試験場)
田鳥水産株式会社

産・学・官連携による完全養殖の研究実績

2019年～2023年:
畜養で「小浜よっぱらいサバ」事業展開

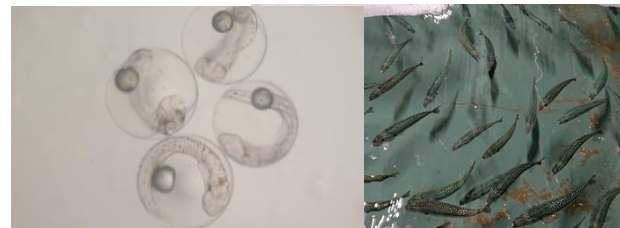
2020年: 約1万匹の人工種苗の生産成功

2023年: 完全養殖サバ試験販売を達成!

ステップ1の成果

養殖心化率

25%⇒75%



スタートアップ設立による挑戦



福井県立大学
海洋生物資源学部
田原大輔教授

コア技術 ~最強のHybrid種苗創出~

マサバ×ゴマサバ

特許取得予定



総合的サバ完全養殖システム

- ・マサバの美味しさ&ゴマサバの高温耐性
- ・生態系への影響のリスクが無い
- ・魚類養殖では未着手⇒新規性が高い!

種苗
餌
環境



事業目標

国内サバ人口種苗市場⇒120億円

さらに、
世界の食用サバ市場⇒約2000億円
を目指す。

産学連携学会 第24回大会 金沢大会

24th Annual Meeting of Japan Society for Interlectual Production

2026年

6月18日^木・19日^金

※1日目と2日目で会場が異なります。

18日(木) ANAクラウンプラザホテル金沢(石川県金沢市昭和町16-3)

19日(金) 金沢商工会議所会館(石川県金沢市尾山町9-13)



主催 特定非営利活動法人 産学連携学会

共催 国立大学法人 北陸先端科学技術大学院大学 未来創造イノベーション推進本部
公益財団法人 北陸先端科学技術大学院大学 支援財団 (予定)

後援 文部科学省、経済産業省、農林水産省、内閣府知的財産戦略本部、国立研究開発法人科学技術振興機構、
国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構、国立研究開発法人日本医療研究開発機構、
(予定) 独立行政法人中小企業基盤整備機構、石川県、金沢市

5. 大会プログラム概要 (予定)

(1) 基調講演

「能登震災からの復興 ～産学連携やスタートアップの価値～」

講演者：西垣 淳子氏

前石川県副知事、政策研究大学院大学特任教授、金沢工業大学客員教授

(2) シンポジウム

「スタートアップ・エコシステム共創プログラムにおける地域のスタートアップ創出」

-災害復興などの地域課題・社会課題の解決と

グローバルなスタートアップ創出への取組み-(仮題)

※ JST 大学発新産業創出基金事業 スタートアップ・エコシステム共創プログラム
Tech Startup HOKURIKU (TeSH) と連携して開催を予定しています。

(3) エクスカーション

大会終了の翌日6月20日(土)に、能登地域へのエクスカーションを予定しています。

令和6年能登半島地震の被災状況や復興の取り組みについて現地でご覧いただき、

今後の支援や連携の可能性について考えるきっかけとなれば幸いです。

実施日：6月20日(土)

定員：30名程度

内容：七尾市、輪島市等を訪問予定

■日時：6月18日(木)15時半～17時

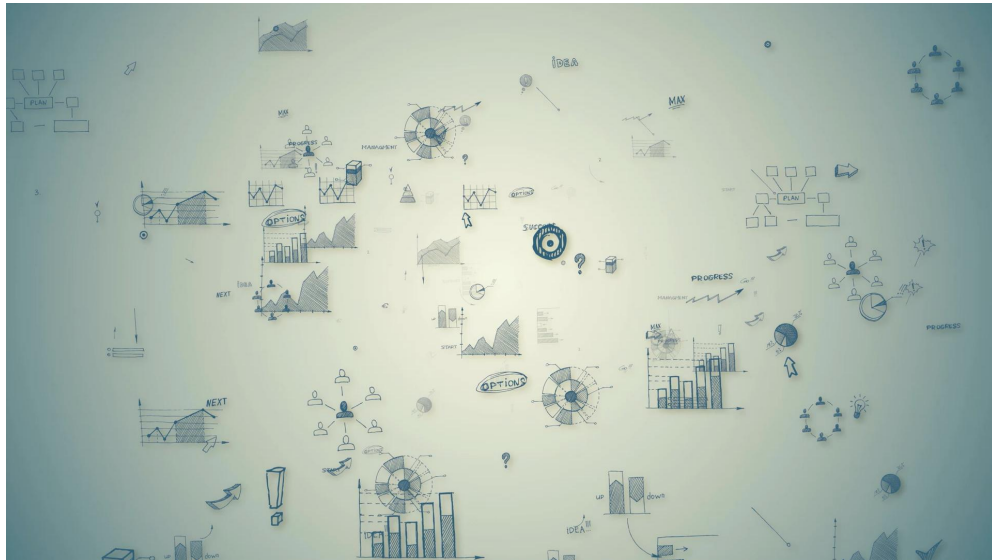
■会場：ANAクラウンプラザホテル金沢

■参加プラットフォーム

ファシリテータ	TeSH(北陸)	*敬称略 内田
パネリスト	HSFC(北海道)	小野
	MASP(東北)	浅野
	IJIE(信州・北関東)	未定
	PSI(中国・四国)	滝上
	PARKS(九州・沖縄)	大西

■コメンテータ(調整中)

経済産業省
文部科学省
農林水産省



- 2026年6月24日
- Tech Startup HOKURIKUプログラム代表
- JAIST 未来創造イノベーション推進本部
- スタートアップ推進室長 内田史彦